



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 高橋 智 弘隆
幹事 相澤 隆

奉仕プロジェクト
委員会委員長 高梨 哲 男

会報写真担当 宮崎 秀 剛

令和3年9月27日(月) 第7回 通算第1601例会

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第7回例会 点鐘12:30

◇開会点鐘 高橋 智 弘会長

◇ロータリーソング「それでこそロータリー」
ソングリーダー 西形 健 吉会員



◇お客様並びにビジター紹介

◇会長あいさつ 高橋 智 弘会長



皆さん、こんにちは。9月に入りだいぶ涼しくなってきたかと思っていたら、先週のように30℃越えのジェットコースターのような天候が続いています。会員の皆様におかれましては、体調の維持管理に充分気を付けて頂きたいと思います。感染力の強いデルタ株が蔓延し増加していたコロナ感染者数も、ワクチン接種が進んだこともあり、先週あたりから少し落ち着いてきたように見えますが、まだまだ先は見通せない状態が続くのではないかと考えられます。当クラブにおいても感染防止対策として、時間短縮や弁当配布をはじめ、Zoomで例会を同時に配信するハイブリット例会を試みるなど、少しでも会員の皆様と安心して顔を合わせられるように工夫

していきたいと思えます。

さて、今月は「基本教育と識字率向上月間」「ロータリーの友月間」ということで、今の日本では義務教育が当たり前なので、実感があまりありませんが、「世界では成人人口の14% (7億6,200万人) が基本的な読解力と文章力を習得していないそうです。読み書きの能力と数的思考力は一生の間により良い住宅、健康雇用の機会を手にするために必要なことです。どうしたら識字率向上により人々の暮らしを豊かにするための奉仕ができるか、その方法を考えていきましょう」とRI会長が述べています。

今日のプログラムは、先週、例会通算1600回を迎えましたので、福島西ロータリークラブ創設時の話を西形会員にお願いしております。懐かしく思う方もいれば、知らないことばかりと思う方もいるでしょう。とても楽しみにしております。西形会員今日はよろしくお祈りします。以上、会長あいさつと致します。

◇幹事報告 相澤 隆幹事

○例会変更のお知らせ

・例会変更はございません。

○その他のお知らせ

・11月6、7日開催を予定しておりました地区大会につきましては、コロナ禍の状況を鑑みまして、11月7日午後1時からの半日のみ、参加人数、内容を縮小しての開催とし、各クラブからは会長・幹事のみのお出席となりますので、お知らせ致します。なお、地区内の会員に向けてはYouTubeで同時配信を行う予定ですので、ご視聴をお願い致します。

・次週より、例会での昼食を再開致します。

・9月ロータリーレートは1ドル110円となりますのでお知らせ致します。

◇委員会報告

◇プログラム・出席・スマイリングBOX委員会 高梨 哲 男委員長
○高橋智弘会長=西形会員、今日のスピーチ楽しみにしております。

○西形健吉会員=今日は当クラブの昔の話をさせて頂きます。興味のない方は、遠慮なくお昼寝をどうぞ。

○久米允彦会員=西形さんのスピーチを楽しみにしています。往年の我クラブの活況をお聞きしたいものです。

○齋藤武二会員=西形さんスピーチ宜しくお願い致

ンバーであり、雰囲気は大変硬く、現在とは大違い。特に第一回は「資料3」にある通り、堅苦しい御挨拶ばかりで、内容についての記憶はまったくなし。

この「資料3」の筆者は福島RCのどなたかと思われるが、不明。

・ソングリーダーは福島RCの方が交替で努めて頂いたが、ロータリーソングの歌唱指導は安藤義光会員(福島RCのSAA、中合取締役)が担当。

ソングリーダーそのものの指導は無かった。尚、最初のソングリーダー候補は西形、追分、佐久間(政)の3名。

・理事会会場はすべて峰亀。第一回は1984年1月17日(月)

二次会は梶浦会長なじみの市内某所が多かった。

7. 幹事と副幹事

・初代幹事は菊池会員、副幹事は小生。お互いに手探り状態のため、何度も打合せを繰り返し、大関さんに確認しながら作業を進めた。菊池幹事は国見勤務のため、夕方に福島駅で待ち合わせ、食事をしながら相談したことが懐かしい。

・初年度は半年だったため、1984~85年度は全役員が留任となり、会長以下全員が1年半、同じ役職を務めた。

8. クラブ会報

・初代会報委員長は追分拓哉会員。最初は福島RCの方(後藤真作会員等)が会報を作成されて

いたが、会報委員長が決まってからは追分会員が1年半、すべて手書きの会報を作成。(写真はゼロ)

9. 結び

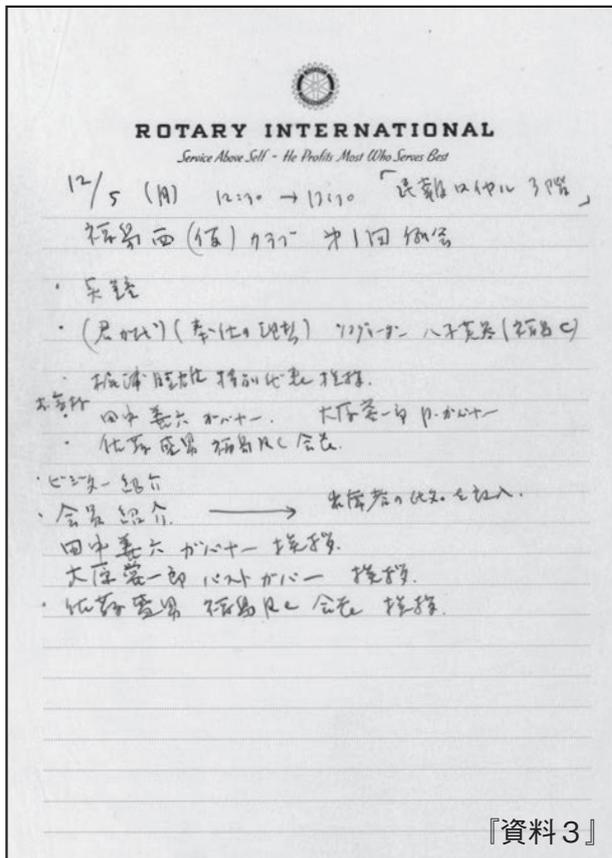
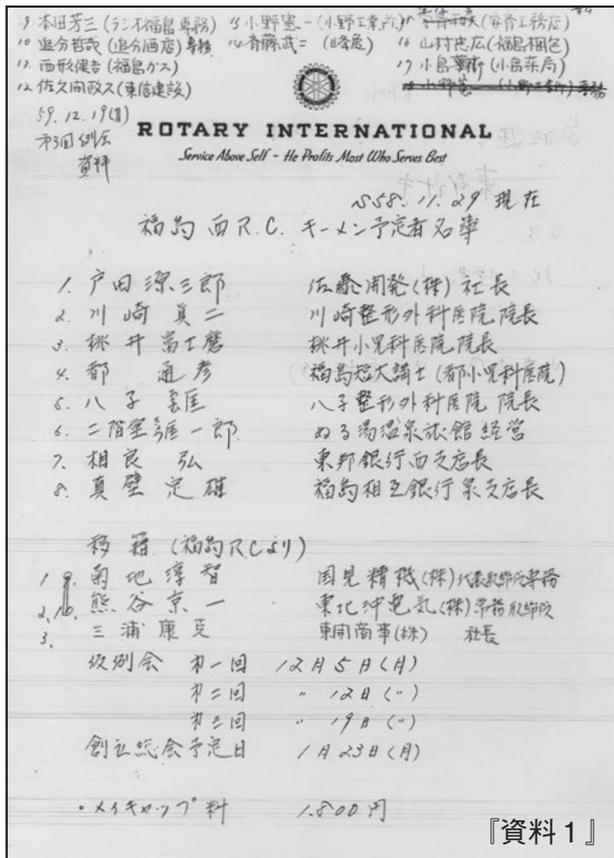
以上、手元の古い手帳や年次計画書、幹事メモ、「10年の歩み」、「30周年記念誌」等を参考に、昔の記憶を辿ってお話しましたが、最もよくまとまっているのは、30周年記念誌の阿久津PGの祝辞と齋藤武二会員の挨拶。(「資料5-1」「資料5-2」)

古い資料はお持ちでない会員も多いと思われるので、比較的新しい30周年記念誌を改めて確認されて、「温故知新」のお役に立てて頂ければ幸いです。



◇閉会点鐘 高橋 智 弘会長
※会報カメラ担当 宮崎 秀 剛会員

資料



(ガバナー通信より)

新クラブ誕生！ 福島西仮ロータリークラブ創立総会



福島西ロータリークラブ創立総会開かる
福島市西部地区に福島市で第6番目、東北分
区10番目の新ロータリークラブを結成する計画
が昨年7月以来田中ガバナーの提唱で進められ
てきました。この計画は、特別代表視察団長(福
島RC会員) 円谷亮平(福島北RC会員) 佐藤
盛男(福島RC会員) 3君に依って準備が整い、
今回の創立総会に至った。

ガバナー事務所の効率的な手続申請事務とR
I日本支局長押忠氏の献身的御助力に依り、
新クラブ設立時にあまり例のない同日RI本部

ノミネー候補の推せん

当地区1986-87年度地区ガバナー・ノミネー
候補者を選出する地区ガバナー指名委員会は6
月中旬に開催します。

つきましては地区内各クラブは地区ガバ
ナー・ノミネー候補者として、地区指名委員会
の考慮に入れてほしい方があれば3月末日まで
に地区ガバナー指名委員会に必需する様提案し
て下さい。

なお、地区ガバナーの資格条件については、
懇話会会員、7年以上会員、会長歴任者その他
国際ロータリー規則第13条第5節(8)を参照下
さい。

又、地区ガバナー指名委員会が地区ガバ
ナー・ノミネー候補者の選択を行うに当っては、
地区内クラブによって提案された氏名に限定さ
れるものではありません。

認証と喜ぶ珍しい結果となった。

昭和59年1月30日(例会場、毎月曜12:30~13:30)に
田中ガバナーはじめ地区会員増強拡大委員長の
濱田耕一(バストガバナー)、地元大連管一部バ
ストガバナー他多数のロータリアンが近隣からお
預けに駆けつけ賀喜な中にも盛大な総会が開催
された。ガバナーの居住地域内でもあり「先づ
興より始めよ」が現実となった。創立会員数は
22名で初代会長は福島西RCの特別代表だっ
た視察団長が就任した。副会長には熊谷京一
幹事に菊池淳彦(元福島RC)が、
その地理事務役員が決定し順調なすべり出しを
した。是非メークアップをどうぞ。

認証状伝達式は雪どけの早い時期に予定され
ており、地区内外からの大勢のロータリアンの
出席が望まれております。【追4月8日(日)に決定】

喜多方ロータリークラブ認証状伝達式

この祝喜多方ロータリークラブのスポンサー
により、地区12番目のロータリークラブが結
成されました。58年11月22日仮クラブ結成、結
成3月11日(日)目度出度認証状伝達式を行う
事になりました。是非とも多数のロータリー
の方々がご出席下さいませようお願い申し上
げます。

- 会場 喜多方プラザ文化センター
時間 12時登録 式典13:00~14:40
投資金15:50~17:50
登録料 ロータリアン 8,000円
ロータリーアクト 5,000円
喜多方ロータリークラブ 会長 佐藤 明宏
幹事 山中 昇藏
喜多方ロータリークラブ 会長 三沢 裕義
喜多方ロータリーアクト 設立準備委員長
島崎忠兵衛

『資料4』

来賓祝辞



国際ロータリー第2530地区
バストガバナー 阿久津 肇

福島西ロータリークラブの皆様、創立30周年おめでとうございませう。当クラブの創立に
携わったこと(福島クラブ幹事)、毎年創立記念例会にお招きいただいておりますが、今年
は大きな節目とも言うべき30周年ということで、特別な気持ちで参加しました。

当時を思い起こしますと、田中善六ガバナーの意を受け、福島市の西部地域をテリトリー
として新クラブ創設の機運が高まってきました。何しろ田中ガバナーを始めとして、円谷
亮平分代理、スポンサーの福島ロータリークラブ佐藤盛男会長は三人とも陸軍士官学校
出身でしたから、計画は密に進行して進められました。佐藤会長は当時東北電気の社
長でしたが、常務の熊谷京一さん、関連会社社長の菊池淳彦さんを予め福島クラブに入会
させ、ロータリアンとして経験を積ませた上で、福島西クラブ誕生に合わせて移籍会員と
して送り出したのです。その他福島クラブの後藤真作、佐久間幸保、安藤義光、鈴木守会
員らを見人として、支援体制を作りました。

ところが、新クラブ誕生の直前になって初代会長の人事で混乱が起こり、福島クラブで
は緊急理事会を開催し、事態の収束を図りました。紆余曲折を経て、特別代表の視察団長
バスト会長に急遽会長就任を要請することになりました。視察特別代表は、福島医科大学
教授で「男爵」というニックネームのように福島クラブの文字通り重鎮でありました。窮
状を察せられ異例ともいえるべき新クラブの会長就任を受けて下さいました。

こうして万全の体制で確かな礎のもと福島西クラブが誕生し、視察初代会長は若い会員
と一緒にクラブの成長を築いておられました。それ以来歴代の会長を中心に会員の皆様
はロータリーに対する熱い思いを結集され、輝かしい歴史と伝統を重ねられてきました。
改めて敬意を表する次第であります。

ただ、残念なこととして創立に貢献された方々の殆どが故人になられて仕舞いました。今30
年の歳月を思い、感慨無量のものがあります。

ポール・ハリスは「ロータリーは理想、思い出のための組織ではない。過去の業績より
未来の活動の中にある価値と目的を持つ組織がロータリーだ」と言っています。

福島西ロータリークラブの皆様、どうぞこの創立30周年を踏まえ、これから未来へ向かっ
て立派なビジョンのもと更なる栄光を築かれますことを心願して止みません。

- 8 -

『資料5-1』

30年を振り返り



チャーチメンバ 齋藤 武二

昭和58年、ロータリーのことは何もわからずに、仮クラブの時に入会、出席してみると、
知らないばかりで私には雲の上の人達のように思えました。例会は緊張の一時間で、食
事も喉を通らない状態だったことを思い出されます。田中善六ガバナーから「ロータリー
は人生修養の道場である」とご教授を賜り、以来、只々命令されるままに多くのロータリ
アンのと出逢いと、多くの貴重な経験をさせて頂きながら30年になりました。

昭和59(1984)年4月8日の認証状伝達式。当日ご出席頂いた方は、来賓として松平福
島県知事、亀岡・天野・石原各衆議院議員、福島県議会議長、福島市長、福島市議会議長、
福島青年会議所理事長、福島ライオンズクラブ会長、NHK福島放送局長、福島民友新
聞社社長、福島民報社専務、福島テレビ社長、テレビユー福島会長などでした。

ご招待者として第253地区田中ガバナーとご夫人、山形・福島両県のバストガバナーと
ご夫人、直前ガバナー、ガバナーノミネー、バスト東北分代理、特別代表、東北各ク
ラブ会長、式典相談役として西クラブ会員21名ご夫人同伴で総勢700名を超えました。
会場は当時の例会場でありました民報ロイヤルホールです。菊池幹事の一糸乱れぬ式典
の司会を進行します。認証状伝達時にはBGMが流れ、自分には未だかつて経験のない
荘厳さを感じる式典でした。私は感動し、ロータリークラブは凄いなと思いました。

昭和59年4月8日「国際ロータリークラブ認証状伝達式 特集号」に、田中ガバナーから
の激励のお言葉が書いてあります。お言葉の通り、西クラブ誕生のために会長・理事の皆様
が献身的にご苦勞なされたことなどですが、命令されるままに従っていた私などには、
そのご苦勞は想像もつきません。山村さんと私はSAAを命ぜられ、視察団長からSAAとは
何であるかをご教授頂きました。

このようにして誕生した福島西RCですが、どのガバナーも公式訪問においてになる時
クラブ誕生からの歴史を語ってこられます。私も10年の会長の時、ガバナー公式訪問の会
長幹事会の席で、西クラブの誕生について賞賛を頂きました。

終わりに二つ、30周年を機にこれからの福島西クラブの希望として申し上げます。都立
先生がガバナー補佐の時に山村さんと私が幹事を命ぜられ、東北第一分区分6クラブのガバ
ナー公式訪問に同行いたしました。教介ガバナーがスピーチの中で「井戸を掘った人を
忘れてはいけない」と言われました。福島西RCの歴史とクラブ環境を西クラブの皆様と
大切にしていきたい。もう一つは、初代会長・幹事のようにはできないにしても、和やかな
中にも規律ある例会をお客様をお迎えしたいと思います。

- 9 -

『資料5-2』



●他RC例会場・例会日

クラブ名	曜日	例会場名	クラブ名	曜日	例会場名
福島RC	木曜日	クーラクーリアンテサンパレス	飯坂RC	木曜日	吉川屋
福島南RC	水曜日	クーラクーリアンテサンパレス	福島北RC	火曜日	クーラクーリアンテサンパレス
福島中央RC	水曜日	ザ・セレクトン福島	福島東RC	金曜日	クーラクーリアンテサンパレス
福島21RC	木曜日 18:30~	クーラクーリアンテサンパレス	福島しんたつRC	月曜日 18:30~	福島県青少年会館